

## 小曾根 真 Makoto OZONÉ

今回のN響では、ガーシュウインの《ラプソディー・イン・ブルー》を弾きます。もちろん有名なこの曲の譜面に忠実に沿って弾くわけですが、途中カデンツァ\*で僕のピアノが演奏を膨らましていく部分がいくつかあります。実はこの部分はその日になってみないと、どうなるか僕にもわかりません(笑)。というのは、この部分は僕がどのように弾くか予め作作的に練ってしまうと、音楽が自由をなくしてしまうんですね。僕はこの曲が持つ世界観の中で、僕にその日どんなメッセージが降りてくるか、何が閃くかを大切にしたいですし、そこは皆さんにも一緒に楽しんでいただければと願っています。

芝居も同じですが、脚本があり演出家がいる中で、幕が開けば役者自身がどう感じて動くのかに委ねられます。音楽でも決められたルールの中でどう演奏するかは、その日その瞬間まで演じる側が過ごしてきたことや起こった出来事という、様々な要素が影響しているんですよ。これがライブの醍醐味でしょう。

「いま、自分がここに出した音に真実がある」、僕はそう考えています。

\*カデンツァ: 協奏曲の楽章の終結部で、ソリストが即興演奏する部分。作品によっては、初めから作曲されている場合もある。



小曾根 真

PRO  
FILE

### 指揮 井上道義 (いのうえ みちよし)

1946年生まれ。桐朋学園で齋藤秀雄氏に師事。1971年グイド・カンテルリ指揮者コンクール優勝。新日本フィルハーモニー交響楽団音楽監督、京都市交響楽団音楽監督・常任指揮者を歴任。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督ならびに石川県立音楽堂アーティストック・アドバイザー。シカゴ響、ロイヤル・フィル、ミュンヘン・フィル、スカラ・フィル、レニングラード響、マルセイユ歌劇場等にも客演。

### ピアノ 小曾根 真 (おそね まこと)

父、小曾根 実の影響でジャズに興味を持ち、独学で音楽を始める。1983年、ボストンのバークリー音楽大学ジャズ作曲・編曲科を首席で卒業。同年6月、カーネギー・ホールでソロ・ピアノ・リサイタルを開き、米CBSレーベルと日本人初の専属契約を結ぶ。ジャズの世界を越えた幅広い活動を展開しており、近年は、ガーシュウインやモーツァルトの協奏曲など、クラシック音楽にも本格的に取り組んでいる。

### NHK交響楽団

1926年にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団が、日本交響楽団の名称を経て、51年NHK交響楽団と改称。今日に至るまで、カラヤン、ストラヴィンスキー、アンセルメ、マタチッチなど世界一流指揮者を次々と招聘し、歴史的な名演を残している。国内での演奏会のほか、定期的な海外公演、セミ・ステージ・オペラなどの斬新な企画、委嘱作品の充実、メジャー・レーベルとのCD録音など、その活動と演奏は国際的にも高い評価を得ている。

..... MUSIC .....

## NHK交響楽団

【日時】7月13日(日) 開演 14:00

13:30~13:40に指揮者・井上道義氏によるプレコンサート・トークあり。

【会場】埼玉会館 大ホール

【出演】井上道義(指揮) 小曾根 真(ピアノ) NHK交響楽団(管弦楽)

【曲目】コーブランド:組曲《ビリー・ザ・キッド》

ガーシュウイン:ラプソディー・イン・ブルー

ショスタコーヴィチ:交響曲第9番 変ホ長調 作品70

【チケット(税込)】一般:S席6,500円/A席5,500円/B席4,500円/学生B席2,000円  
メンバーズ:S席5,850円/A席4,950円/B席4,050円

【発売日】一般:3月23日(日) メンバーズ:3月20日(木・祝)

## 「夏休みオーケストラランド!」、今年も開催!

オーケストラの魅力を存分に味わえるのは勿論、楽器や歌でオーケストラと一緒に「音楽する」楽しさを体験できるのが、なんといっても「夏休みオーケストラランド!」の醍醐味です。

2006年の熊谷公演、2007年の埼玉公演と好評を博したこの企画。今年の熊谷公演も充実したプログラムになりました。定番の「指揮者にチャレンジ!」や「みんなで歌おう&演奏しよう!」に加えて、今回はなんと「オーケストラを分解しちゃおう?!」コーナーが新登場。曲目は聴いてみてのお楽しみ、何の曲か当てられるでしょうか…?

また、今回のソリストは4月から中学生になるチェロの上野通明さん。以前、プロのオーケストラと共演してメンバーを驚嘆させたという彼が今回選んだのは、難曲のポッパー作曲「ハンガリー狂詩曲」。どんな演奏を聞かせてくれるのか、期待は高まります。そしてメインには、人気の高いドヴォルジャークの「新世界から」より第4楽章を。

さあ、ご家族揃って、指揮者の飯森範親さんとナビゲーターの朝岡 聡さんの楽しい道案内で、オーケストラの国を旅してみませんか?



©加藤英弘

..... MUSIC .....

熊谷会館ファミリー・クラシック

## 夏休みオーケストラランド!

3才以上のお子さんから楽しんでいただける公演です。

【日時】7月27日(日) 開演 15:00

【会場】熊谷会館

【出演】飯森範親(指揮) 朝岡 聡(ナビゲーター)

上野通明(チェロ 第8回日本演奏家コンクール第1位。中学1年生。)

東京交響楽団(管弦楽)

【曲目】グリムカ:歌劇《ルスランとリュドミラ》序曲

♪オーケストラを分解しちゃおう?! (曲名は当日のお楽しみ)

ポッパー:ハンガリー狂詩曲(チェロ・上野通明)

♪指揮者にチャレンジ! (公演当日、開演前に参加者募集。抽選。)

~ビゼー:歌劇《カルメン》前奏曲

♪みんなで歌おう&演奏しよう! (歌や好きな楽器でオーケストラと共演!)

~久石譲:映画「となりのトトロ」より「さんぽ」

ドヴォルジャーク:交響曲第9番 短調「新世界から」作品95より 第4楽章

【チケット(税込)】

S席 一般:大人4,000円 子ども(3才以上中学生以下)2,000円

親子セット(大人1枚+子ども1枚)5,500円 メンバーズ:大人3,600円

A席 一般:大人3,500円 子ども(3才以上中学生以下)1,500円

親子セット(大人1枚+子ども1枚)4,500円 メンバーズ:大人3,150円

【発売日】一般:3月22日(土) メンバーズ:3月15日(土)

※子ども券、親子セット券は、熊谷会館・彩の国さいたま芸術劇場・埼玉会館にお申込みください。  
※3才未満のお子さんの入場はご遠慮ください。

profile 飯森範親 (いもり のりちか)

桐朋学園大学を卒業後、ベルリンに留学。バイエルン州立歌劇場では当時の芸術総監督W.サヴァリッシュのもとで研鑽を積む。現在、東京交響楽団の正指揮者を務める他、山形交響楽団音楽監督、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者など、幅広く活動している。

<http://www.iimori-norichika.com/>

朝岡 聡 (あさおか さとし)

慶應義塾大学卒業後、テレビ朝日に入社し、看板アナウンサーとなる。現在はフリーとして、テレビ・ラジオの司会他、クラシックコンサートの企画・司会をつとめるコンサート・ソムリエとしても活躍中。著書に「笛の楽園〜僕のリコーダー人生」(東京書籍)がある。

東京交響楽団

1946年に創立。51年に東京交響楽団に改称して今日に至る。現在、桂冠指揮者に秋山和慶、音楽監督にユベール・スダーン、常任指揮者に大友直人、正指揮者に飯森範親を擁して、ミュージアム・ザ・シンフォニー・ホールを拠点に活動している。  
<http://www.tokyosymphony.com>

## 家族向け音楽ワークショップの制作・広報スタッフ募集

彩の国さいたま芸術劇場で11月8日(土)開催のワークショップ。応募要項等の詳細は財団ホームページをご覧ください。お問い合わせ先 048-858-5506 にお問い合わせください。4月18日(金)必着締切。

※詳細は財団ホームページ <http://www.saf.or.jp/>